



ワクチン接種会場(松山市民活動センター)



脳と体のげんき教室



化石と自然の体験館



ひがしまつやマルシェ



日本スリーデーマーチ

新年挨拶

# 令和四年を迎えて

東松山市長 森田 光一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

令和3年4月から市の最上位計画である「第五次東松山市総合計画」の後期基本計画がスタートしました。前期基本計画で掲げた「観光振興」「産業振興」「子育て支援」に加えて、後期基本計画では新たに「防災・減災対策の推進」と「地域福祉の充実」を重点課題として位置づけました。総合計画に掲げた目指すべきまちの将来像である「住みたい、働きたい、訪れたい」元氣と希望に出会えるまち「東松山」の実現に向けて、各施策をさらに進めます。

防災・減災対策の推進では、水害や地震に備えていただくために東松山市ハザードマップを改定しました。また、令和元年東日本台風の教訓を踏まえた国・県・関係市町が連携して取り組んでいる「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」に基づ

引き続き、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健やかに暮らすことのできる地域包括ケアシステムの充実したまちづくりを進めてまいります。

観光振興では、化石と自然の体験館の化石発掘体験者数が8月に5万人を超えました。また、東松山ぼたん園では、真冬でも大輪のぼたんの花が楽しめる「新春ぼたん展」を1月上旬から下旬にかけて開催いたします。東松山市農林公園では、人気のいちご摘み取り体験を行うほか、摘みたていちごをふんだんに使ったスイーツを公園内のカフェで提供しています。引き続き、本市が誇る人気の観光スポットである化石と自然の体験館や東松山ぼたん園、東松山市農林公園等の魅力やサービスの向上を図ります。

また、今年放送されるNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の中で、本市にゆかりのある比企氏に関係する様々な人物が登場することから、東松山市観光協会と連携し、市内の比企氏ゆかりの歴史的資源を積極的にPRいたします。

産業振興では、東松山市がんばる企業応援条例に基づく事業拡大等への奨励金について、申請期限を延長するとともに支援対象を充実しまし

き、堤防整備や遊水地整備などの治水対策を進めます。

また、災害発生時の危機が迫った時の迅速な情報伝達体制の構築を図るため、防災行政無線が聞こえにくい地域にスピーカーの追加整備を行うとともに、防災行政無線の戸別受信機の無償貸与を行っています。さらにコロナ禍における避難所整備等を図り、引き続き災害に強いまちづくりを進めます。

新型コロナウイルス感染症は、今なお私たちの日常生活に影響を及ぼしています。市民の皆様には、日々の感染症拡大防止と社会経済活動の両立のため、日頃から様々なご協力をいただいていることに心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス接種が進み、感染による重症化リスクは以前よりも減少したとはいえ、発症予防効果は100パーセントではなく、接種から時間が経過するとワクチンの有

た。また、東松山市創業支援センターの共同事務室について、新型コロナウイルスウィルス感染症の影響による勤務形態の多様化に対応するため、今年度からテレワークでの利用を可能としています。さらに、市内で生産・製造等された物品を地域ブランド品として認定する「ひがしまつやまブランド」について、認定品を拡大し、イベント等での販売促進などの積極的な事業展開を図ること、地域経済の活性化を進めます。

農業分野では、水稲農業について、既存の大規模水稲農家が新規就農希望者を雇用するための支援制度を創設しました。また、市を代表する農産物である梨や栗、白いうもろこしの生産を支援するとともに、若手農業者集団「東松山農業者会NEX T」が中心となって開催している「ひがしまつやマルシェ」を支援することで、引き続き市内の農業を支える担い手の確保・育成や市内農産物のPRに取り組めます。

子育て支援では、子育て世帯を支援するリフレッシュチケットのメニューをさらに拡充するとともに、子育てコンシェルジュによるオンライン相談を開始しました。また、安全・安心な子どもの居場所づくり事業として小学校の教室を活用して運

効性も減少するため、現在、比企医師会をはじめとする医療機関、薬剤師会のご協力をいただき、追加接種(3回目接種)の準備を進めています。感染防止対策は引き続き行う必要がありますので、皆様には、社会的距離の確保、マスク着用、手洗いの励行、換気、3つの密の回避などの対策を継続していただきますよう、改めてお願い申し上げます。

地域福祉の充実では、令和2年度からスタートした「心のこもった地域福祉プロジェクト2020」を全庁的に展開しています。この一環として、市と協定を締結した企業との協働により、認知症検診受診者を対象に、健康意識を高め、認知機能の低下を防ぐための脳と体のげんき教室を開催しています。また、受診後のフォローアップ研修を拡充するとともに、認知症などの高齢者や介護する家族等への支援体制を強化してまいります。

営している「放課後子ども教室」は、全ての小学校で実施しています。

コロナ禍の影響で子育てに不安をお持ちのご家庭に対し、相談体制の充実や各種支援の向上を図ること、これからも全ての子育て世帯を応援いたします。

さて、令和元年東日本台風や新型コロナウイルス感染症の感染拡大により開催を中止した「日本スリーデーマーチ」を、3年ぶりに開催することができました。感染症対策のため、規模を縮小しての開催となりましたが、日本全国から多くのウォーカーの皆様にご参加いただき、無事に終えることができました。改めて、大会運営にご協力をいただきました全ての皆様に、心より感謝申し上げます。花とウォーキング、そして、ノーベル物理学賞受賞者のまちとして、本年も全ての市民の皆様が元氣で希望を持って心豊かに暮らせるまちづくりを全力で進めてまいります。今後とも、市民の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願いたします。